



## 3 R イニシアティブ閣僚会合について

2004年6月に開催されたG8シーアイランド・サミットにおいて合意された“3 R イニシアティブ”を開始するための閣僚会合（環境大臣主催）を2005年4月28日～30日に東京において開催します。

1. 開催時期 2005年4月28日（木）～30日（土）
2. 開催場所 東京プリンスホテル・パークタワー（港区芝公園）
3. 招待参加者（予定） G8（カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、日本、ロシア、イギリス、アメリカ及び欧州委員会）及びその他招待国（ブラジル、中国、インド、インドネシア、マレーシア、メキシコ、フィリピン、韓国、シンガポール、南アフリカ共和国、タイ、ベトナム）の担当閣僚、関係機関（UNEP、OECD、バーゼル条約事務局、アラブ連盟）の代表
4. 議題 G8行動計画を踏まえ、以下の5つの課題を中心に討議  
[1]3Rの推進  
[2]物品等の国際流通に対する障壁の低減  
[3]様々な関係者間の協力  
[4]科学技術の推進  
[5]先進国と開発途上国との協力

連絡先：

環境省地球環境局3 R イニシアティブ閣僚会合準備室

電話：03-5521-8348 FAX：03-3593-3636

URL <http://www.env.go.jp/earth/3r/>

E-mail [3R@env.go.jp](mailto:3R@env.go.jp)

## 3 R イニシアティブ閣僚会合 プログラム（案）

### 日 程

4月28日（木）

17:00～ レセプション

4月29日（金）

午前 開会式（主催国代表：環境大臣（議長））  
基調講演（UNEP、OECD）  
セッション1 3 Rの推進

ワーキングランチ

午後 セッション2 国際流通に対する障壁の低減  
セッション3 先進国と開発途上国との協力

4月30日（土）

午前 セッション4 様々な関係者間の協力/科学技術の推進  
議長総括の採択  
閉会

（参考）使用言語は5ヶ国語（日・英・露・伊・仏）

### サイドイベント

4月27日（水） ・ 3 R 市民フォーラム～世界へつなぐ市民ネットワーク  
（主催：3 R 市民フォーラム）

4月28日（木） ・ 3 R イニシアチブ国際シンポジウム  
（主催：NPO法人循環型経済社会推進機構、国連大学）  
（共催：経済産業省）

4月29日（金） ・ 廃電気・電子機器管理イニシアティブ  
（主催：バーゼル条約事務局）

4月30日（土） ・ 開発途上国における3 Rの推進：ニーズと優先度  
（主催：国際連合地域開発センター（UNCRD））  
・ 3 Rと持続可能な生産消費に関するラウンドテーブル  
（主催：国連大学高等研究所（UNU-IAS））

### 3 R イニシアティブ閣僚会合 招待国出席予定者（2005年4月25日現在）

#### 【招待国】

ブラジル	ビクトール・スヴェイビル環境省次官
カナダ	ノーリン・スミス環境省次官
中国	張力軍環境保護総局副局長（副大臣）
フランス	セルジュ・ルペルティエ エコロジー・持続可能な開発大臣
ドイツ	ユルゲン・トリティン連邦環境・自然保護・原子力安全大臣
インド	A・ラジャ環境・森林開発大臣
インドネシア	マスネルヤルティ・ヒルマン副大臣
イタリア	コラド・クリニ環境・国土保全省局長
日本	小池百合子環境大臣
マレーシア	アデナン・B・サテム天然資源・環境大臣
メキシコ	フランシスコ・ヒネル・デ・ロス・リオス天然資源省次官
フィリピン	ラモン・ヘスス・パルミアノ・パヘ環境・天然資源省次官
韓国	朴仙淑（パク・ソンスク）環境副大臣
ロシア	セルゲイ・ニコラエビッチ・マズレンコ連邦科学・技術革新庁長官
シンガポール	ヤーコブ・イブラヒム環境・水資源大臣
南アフリカ共和国	リジョイス・マブダファシィ環境・観光副大臣
タイ	ヨンユット・ティヤパイラット天然資源・環境大臣
イギリス	グレアム・ホルブルック・フライ英国駐日大使
アメリカ	ジェームス・L・コノートン大統領府環境評議会議長
ベトナム	マイ・アイ・チュック天然資源・環境大臣
EC	ティモ・マケラ環境総局持続可能開発・統合局長

#### 【国際機関】

UNEP	クラウス・テプファー事務局長
OECD	赤阪清隆事務次長
バーゼル条約事務局	桑原幸子事務局長
アラブ連盟	ファトマ・エルマラーハ持続可能開発局長